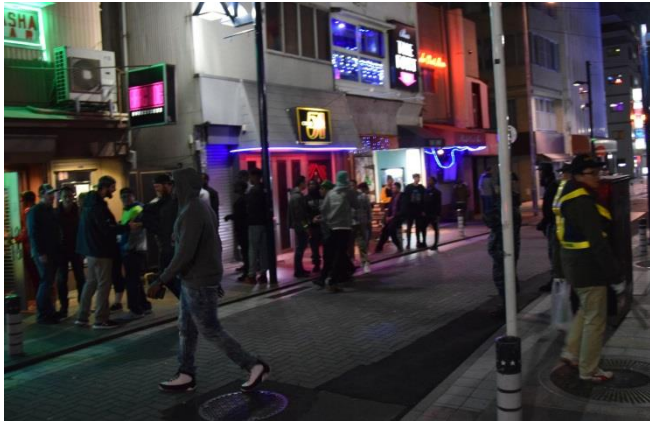


# 夜間巡回パトロール(3月17日:聖パトリックデー)



左写真:街頭で聖パトリックデーを祝う人々



右写真:街に繰り出した人々に負けない人数でパトロールするメンバー



パトロール終了後、感想を発表しあう様子:左写真:横須賀海軍情報センター シドラス中佐、中央写真:キム司令官、右写真:シャイロー艦長エイコック大佐

3月17日、神奈川県横須賀市の繁華街において、地元町内会、神奈川県、横須賀市、米海軍横須賀基地、ガーディアン・エンジェルス(各地でパトロールを実施するNPO)、横須賀警察署、海上自衛隊横須賀地方隊及び南関東防衛局が参加して、夜間巡回パトロールが実施され、米海軍からはジェフリー・キム司令官夫妻ほか、南関東防衛局から堀地局長ほか、パトロール参加者全員で百名を超すメンバーが参加しました。当日は、聖パトリックデー(アイルランドの守護聖人)ということもあり繁華街は基地からの人出で賑わっていました。

この夜間巡回パトロールは、毎月1回程度のペースで金曜日の午後10時30分から午前0時00分までの間、米海軍横須賀基地に近いドブ板通り、京急汐入駅周辺、街中の公園、京急横須賀中央駅周辺等を一巡するもので、途中で会った人々たちへの声掛けを行ったり、路上に落ちていた吸殻や空き缶などのゴミを拾いながら巡回パトロールすることにより、犯罪の防止や街の美化に寄与しております。

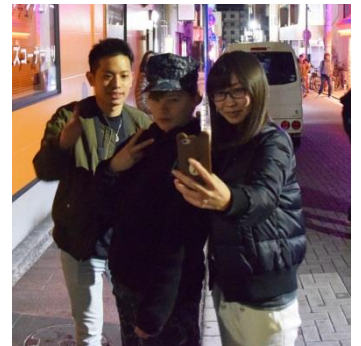
地元町内会が主体となって、米軍や行政機関等も参加する草の根の活動は継続的に実施することが重要です。南関東防衛局としては、今後とも積極的にこの取り組みに参加していきます。



左:横須賀市 沼田副市長



手前:堀地南関東防衛局長



パトロールで交流する米海軍人と南関東防衛局職員